

事務事業チェックシート

事務事業No 351 事業名 健康わかやま21推進事業（健康づくり啓発）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	1	生涯を通じた健康づくりの推進

事業種別	継続		
事業期間	平成15年度	～	平成35年度
事業実施の根拠法令	健康増進法		
関連個別計画	健康わかやま21（第2次）		
担当課・担当課長・Tel	地域保健課	松浦 英夫	488-5119
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	地域保健費		
	大事業	地域保健事業		
中事業	健康わかやま21推進事業			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か） 市民が1次予防として、健康的な生活習慣づくりに取り組んでいる状態を目指す。					
	全体事業概要 健康わかやま21推進協議会を年1回（中間評価、最終評価の年度には複数回）開催し、健康づくりに関する基本計画「チャレンジ健康わかやま」（健康わかやま21（第2次））の関連各課等における取組状況の報告や進行状況の確認、活動計画の検討、情報の交換を行う。 【栄養・食生活】 ・栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】 ・はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】 ・市民を対象に健康応援フェア（健康に関する知識の普及啓発や計測等）を実施 【歯と口腔の健康保持】 ・妊婦から老年期の方を対象とした歯や口腔に関する健診や相談・指導 ・街角歯科健診を実施					
事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	「チャレンジ健康わかやま」の周知。関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の関連各課での取組実績等の確認、評価のための調査。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の関連各課での取組実績等の確認、中間評価。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談	「チャレンジ健康わかやま」の関連各課での取組実績等の確認。 【栄養・食生活】栄養教室や生活習慣病予防教室の開催などによる生活の質の向上 【喫煙者の減少・受動喫煙の防止】はたちのつどい、両親教室、乳幼児健診、母子手帳交付時にチラシの配布 【健康づくり啓発】健康応援フェア開催 【歯と口腔の健康保持】歯や口腔に関する健診や相談

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	202	172	202	181	1,313	1,217	3,179		3,179	
伸び率（%）	-	-	0.0%	5.2%	550.0%	572.4%	142.1%	▲100.0%	0.0%	-
人件費										
正規職員	7,231	7,163	7,003	9,660	10,075	13,814	14,564			
正規職員以外	1,252	208	197	0	0	0				
小計	8,483	7,371	7,200	9,660	10,075	13,814	14,564			
国庫支出金					130	130	130		130	
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	202	172	202	181	1,183	1,087	3,049		3,049	
所要人数（人）										
正規職員	0.97	0.94	0.94	1.22	1.27	1.73	1.83			
正規職員以外	0.67	0.13	0.13	0.00	0.00	0				
主な予算内訳	附属機関委員報酬320千円、業務委託料2,730千円、食生活改善推進協議会補助金43千円、歯の衛生週間行事運営費補助金65千円等									

3 目標及び実績

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標 禁煙に関する啓発回数	回	目標値	150	150	204	204
		実績値	204	204	205	
		達成度(%)	136.0%	136.0%	100.5%	
成果指標 喫煙率の減少	%	目標値	男21.5%、女5%	男19.8%、女5%	男18%、女5%	男18%、女5%
		実績値	男29.5%、女6.2%	男29.2%、女5.3%	男28.5%、女6.6%	
		達成度(%)	男89.8%、女98.7%	男88.3%、女99.7%	男87.2%、女98.3%	
	%	目標値	64	67	65	65
		実績値	54	56.1	58.9	
		達成度(%)	84.4%	83.7%	90.6%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>事業内容自体が、市の健康増進計画やそれに対する取組みを「見直し」「改善」しながら推し進めていく役割を担っており、その方向性を今後も変わらず維持していく。現状として、協議が必要な事項がある年度（中間評価、最終評価時等）には、必要に応じて協議会の開催回数を増やしており、それも今後、維持していく予定である。</p>
見直し・改善内容	<p>第1次計画では、毎年、取り組み実績の確認をしていたが、その評価については5年後（中間評価）、10年後（最終評価）に行っていた。「改善」として、今回の第2次計画からは、評価材料の1つである各分野の指標について、可能な範囲で値を毎年確認し、庁内推進委員会及び和歌山市健康わかやま21推進協議会において提示・協議することとした。これにより計画の進捗状況がより詳しく把握でき、取組みに反映させることが可能となる。★平成29年度に行った生活習慣調査では、調査内容を見直し、これまでの協議会で挙げた課題に関する設問を取り入れた。</p>